



第36回近畿高等学校バスケットボール新人大会

個人トータル表

男子		令和8年2月15日	11:05	開始
準々決勝		グリーンアリーナ神戸	A	

◎	東山	99	<table border="1"> <tr><td>18</td><td>1st</td><td>19</td></tr> <tr><td>28</td><td>2nd</td><td>13</td></tr> <tr><td>25</td><td>3rd</td><td>13</td></tr> <tr><td>28</td><td>4th</td><td>13</td></tr> </table>	18	1st	19	28	2nd	13	25	3rd	13	28	4th	13	58	高野山
18	1st	19															
28	2nd	13															
25	3rd	13															
28	4th	13															

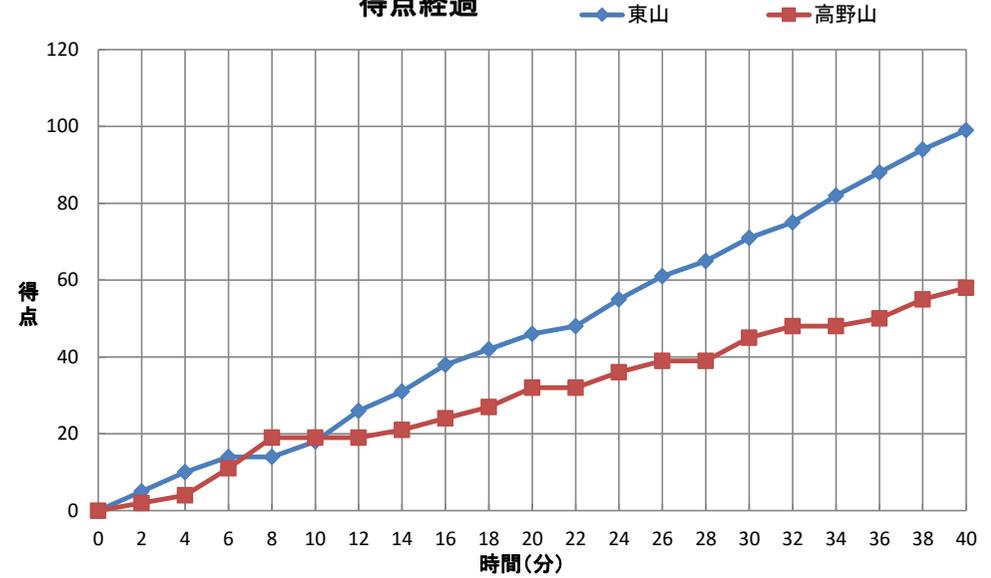
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	鈴木 勇功	12	2	3	0	1	4	知念 栄斗	3	1	0	0	1
* 5	中村 颯斗	15	1	3	6	1	* 5	東川 泰山	0	0	0	0	3
6	大森 来玖	3	1	0	0	2	* 6	オイエジョビ アレキス コボキ	6	0	3	0	4
* 7	新井 伸之助	9	1	2	2	1	7	西端 来八駒	11	3	1	0	0
* 8	佐藤 久遠	26	6	4	0	0	* 8	川口 椋生	16	3	1	5	2
* 9	エトウ ブワシヤ エノツク	14	0	7	0	1	* 9	東川 峻丈	4	0	2	0	4
10	香月 遥斗	1	0	0	1	0	* 10	山本 陽太	8	2	1	0	2
11	峰崎 仁	4	0	2	0	0	11	大西 連斗	2	0	1	0	4
12	上羽 俊太郎	2	0	1	0	1	12	瀬川 真生	-	-	-	-	-
13	八重樫 志温	6	2	0	0	0	13	新海 輝昂	0	0	0	0	0
14	高森 央	2	0	1	0	0	14	中谷 樹利	3	1	0	0	2
15	笠置 奉生	0	0	0	0	0	15	花木 成悟	2	0	0	2	0
16	朝田 勇希	4	1	0	1	1	16	宮田 琥大郎	0	0	0	0	0
17	羽生 敦城	0	0	0	0	0	17	堀井 惇玄	-	-	-	-	-
18	伊保 日楽	1	0	0	1	2	18	酒井 快	3	0	1	1	0
コーチ	大澤 徹也						コーチ	和中 裕輔					
Aコーチ	山崎 健太郎						Aコーチ	谷本 浩一					
合計		99	14	23	11	10	合計		58	10	10	8	22

クルーチーフ: 矢野 涼介

1stアンパイア: 石井 寛都

2stアンパイア: 笹本 拓

得点経過



TO	1・2Q	3・4Q			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	:	:	:	:	:	:
TeamB	3:06	11:15	25:08	34:25	36:31	:	:	:

〔戦評〕

【第1Q】

両チームともハーフコートのマンツーマンディフェンスでゲームスタート。東山は#8佐藤が3Pシュート2本をふくむ連続8得点でリードを奪う。高野山はタイムアウト後、2-2-1ゾーンプレスに変更し、試合の流れを変える。高野山#8川口が3Pシュートと着実なFTでオフェンスをけん引し、高野山が18-19と逆転してこのクォーターを終了。

【第2Q】

東山は高野山のゾーンプレスにも慣れ、#5中村がゲームをコントロール、パスの展開スピードが上がり、#9エトウのゴール下や#4鈴木の速攻などで一気に逆転する。高野山はディフェンスで後手に回る場面が増え、オフェンスのリズムがつかめない。その中でも高野山#7西端が1on1や3Pシュートでつないでいく。しかし、東山は攻撃の手を緩めず次々と加点し、高野山を46-32と突き放して前半を終えた。

【第3Q】

東山は#8佐藤が力強い1on1や3Pシュートでさらに高野山を突き放す。高野山はガード・フォワード陣の体格差に苦しみ、東山ディフェンスをくずれない。高野山は#6オイエジョビがオフェンスリバウンドに飛びこみゴール下をねじ込むものの、その後が続かない。東山は#7新井の3Pシュートでさらにリードを広げて71-45として、このクォーターを終了した。

【第4Q】

このクォーターでは東山#13八重樫がPGとしてチームを引っ張り、自身も3Pシュートを決めるなど高野山を攻めたてる。高野山は#9東川峻がゴール下で粘り、#14中谷が3Pシュートなどでチームを盛り上げる。しかし東山は落ち着いて反撃をかわし、#11峰崎のドライブや#16朝田の3Pシュートなどでゲームを締めくくり、99-58で決勝進出を決めた。

戦評: 戸屋 龍介

記録: 県立明石高等学校